

第 18 回放射線科認定医認定（旧一次）試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 18 回放射線科認定医認定（旧一次）試験を行います。受験希望者は必要書類を添えて期日までに出願してください。

記

試験の期日 平成 19 年 8 月 24 日（金）

試験の場所 東京都内

- 試験の内容
- 1) 放射線診療全般（診断、核医学、治療）における基礎知識
 - 2) 臨床放射線科医としてわきまえておくべき放射線物理学、放射線生物学、放射線管理（放射線防護を含む）

試験の方法 筆記試験（第 17 回平成 18 年 8 月 25 日施行の試験問題は学会ホームページに掲載されています）

受験手続 出願開始 平成 19 年 4 月 2 日（月）
締切 平成 19 年 5 月 11 日（金）必着

- ◎ 受験を希望される方は、返信用封筒（A4 サイズの封筒）に 140 円切手（一次願書と表記し）を貼り、自分の宛先（住所・氏名）を記入して学会本部に申し込めば必要書類を送付します。
- ◎ 認定試験の受験資格

認定試験は、学会の会員で、次の各号に該当するものでなければ受験することができない。

- (1) 日本国の医師免許を有すること。
- (2) 医師法（昭和 23 年法律 201 号）第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
- (3) 受験の時点で、医師免許取得後 3 年以上で本学会員となって 2 年以上が必要である。
- (4) 上記 3 年のうち少なくとも 2 年は学会が認定した修練期間での修練が必要である。協力機関において受ける修練は修練期間の 1/2 まで認められている。総計の修練期間は 19 年 5 月末日まで少なくとも 2 年が必要である。

- ◎ 出願に当たっての質問は、書面で専門医認定委員会に問い合わせてください。
◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号

NP-II ビル 3 階
社団法人 日本医学放射線学会

第 16 回放射線科専門医認定（旧二次）試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 16 回放射線科専門医認定（旧二次）試験を行います。

（高度の臨床放射線学を理解し画像診断部門、または放射線治療部門における専門的知識をもち、研修課程の放射線科医師・他診療科医師を指導できる臨床能力を評価する）

これは二段階試験（認定医試験・専門医試験）のうちの専門医試験です。「診断・核医学」、「放射線治療」の何れかを選択して受験してください。同時に二つの部門の受験は認めません。

なお、すでにどちらかの部門に合格している場合は受験できません。下記の受験資格に注意してください。受験希望者は必要書類をそえて期日までに出願してください。

記

試験の期日 平成 19 年 8 月 24 日（金）筆記試験

平成 19 年 8 月 25 日（土）口答試験

試験の場所 東京都内

試験の内容 1) 放射線診断学

2) 放射線治療学

3) 放射線管理 1), 2) に含む

試験の方法 口答試問および症例を中心とした筆記試験（第 15 回平成 18 年 8 月 25 日施行の筆記試験問題は学会ホームページに掲載されています）

受験手続 出願開始 平成 19 年 4 月 2 日（月）

締 切 平成 19 年 5 月 11 日（金）（必着）

◎ 受験を希望される方は、二次願書と表記し自分の宛先（住所・氏名）を書いた返信用封筒（A4 サイズの封筒、140 円切手貼付）とともに学会に申し込めば、必要書類を送付します。

◎ 認定試験の受験資格

認定試験は、学会の会員で、次の各号に該当するものでなければ受験することができない。

(1) 日本国の医師免許を有すること。

(2) 医師法（昭和 23 年法律 201 号）第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。

(3) 一次試験合格者で、その後 2 年は学会が認定した修練期間あるいは協力機関において、診断・核医学または治療を研修したもの。

(4) 診断・核医学の二次試験受験者は、日本医学放射線学会雑誌投稿論文（主著者）あるいは放射線画像データ管理システム（日本医学放射線学会ホームページからアクセス）に、7 月末日まで一例の症例登録を必要とします。

◎ 出願に当たっての質問は、書面で専門医認定委員会に問い合わせてください。

◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番 16 号

NP-II ビル 3 階

社団法人 日本医学放射線学会

日本医学放射線学会 第 19 回優秀論文賞について

理事長 大友 邦

下記の通り第 19 回優秀論文賞の受賞者が決定致しましたのでお知らせ致します。

記

受 賞 論 文

受 賞 者

Stereotactic Radiosurgery Plus Whole-Brain Radiation Therapy vs Stereotactic
Radiosurgery Alone for Treatment of Brain Metastases: A Randomized
Controlled Trial.

The Journal of the American Medical Association 2006; Vol.295 No.21,
2483–2491

青山 英史 (北海道大学)

Abdominal CT with Low Tube Voltage: Preliminary Observations about
Radiation Dose, Contrast Enhancement, Image Quality, and Noise.
Radiology 2005; Vol.237 No.3, 945–951

中山 善晴 (熊本大学)

MR Imaging of Thymic Epithelial Tumors: Correlation with World Health
Organization Classification.
Radiation Medicine 2006; Vol.24 No.3, 171–181

井上 敏夫 (大阪大学)

以上